

CDPスコアリング 必須要件



本書について

- ▼ 本書は、CDPウェブサイトで公開されているEssential Criteria(Climate change, Forests, Water)について、概要を日本語でまとめたものです。本書と英語の当該文書に差異があった場合には、英語版を正とします。
- ▼ 開示サイクル期間中、内容が更新される場合があります。最新の英語版も併せてご確認ください。



Essential criteria

Get an outline of the essential criteria applied to companies responding to the 2024 full corporate questionnaire, across environmental issues.

Climate Change



Forests



Water Security



こちらよりアクセス

イントロダクション



気候変動、水セキュリティ、森林減少によるリスクを軽減するための組織の積極的かつ効果的な行動を評価するため、CDPは、各テーマにおいて、高いリーダーシップ・スコアを獲得した組織を、Aリスト企業として表彰しています。組織がAリストに認定されるためには、いくつか必須の回答内容が含まれていることを確認するとともに、回答提出後にCDPが実施するいくつかのチェックに合格する必要があります。2024年、各テーマに新たなAリスト要件を導入しました。これは、世界中で環境に対する懸念がますます高まる中、変革の必要性、緊急性、協調性を反映したものです。

CDPは毎年、メインストリームとなった取り組みを認識し、情報開示の野心レベルを高め、その結果、環境情報開示とパフォーマンスの面で「リーダーシップ」とみなされる基準を更新しています。例年、CDPはAリストに認定されるための必須要件を設定していました。2024年、完全版質問書のスコアリングにおいて、気候変動においてはAリストだけでなく、いくつかのスコアレベルにおいて、またフォレストとウォーターにおいてはリーダーシップレベル(A-、A)において、次のレベルに達するために満たさなければならない、必須要件を導入します。これにより、CDPの各スコアレベルにおいて、一貫した報告基準が設定され、企業が環境課題をどのように評価し、対応しているかを理解する上で重要な主要データポイントが含まれることが保証されます。また、高得点企業が最も一貫性のある包括的な方法で開示していることを保証し、環境スチュワードシップの進捗状況を十分に示すために組織が開示しなければならない重要なデータポイントを明確にします。

必須要件のポイント



▼ 必須要件が設定されているのは、

- 完全版質問書のみ(SME版質問書には設定されていない)
- 気候変動のみ、認識、マネジメント、リーダーシップ、Aリストの各レベルに設定
- ウォーター、フォレストは、リーダーシップ、Aリストのレベルに設定
- ウォーター、フォレストは、金融サービスセクターには必須要件は適用されない

▼ 必須要件の適用

- 例) 認識レベルの必須要件を一つでも満たしていない場合、最終スコアはD以下。マネジメントレベルの必須要件を一つでも満たしていない場合、最終スコアはC以下。

▼ ネットゼロ目標の有無は現在必須要件ではないが、将来的に導入を検討する

▼ 回答内容を一般に公開することが、リーダーシップレベル(A-/A)のスコアを受ける必須要件です

氣候變動必須要件

気候変動 必須要件(一般セクター)



	認識レベル	マネジメントレベル	リーダーシップレベル	Aリスト
リスクと機会	2.2.1 2.2.2	2.2.2 3.1 3.1.1 3.6 3.6.1	5.3.1 5.3.2	—
取締役会における監督	4.1 4.1.2 4.3	4.1 4.1.2	4.1 4.2	—
インセンティブ	—	—	4.5.1	4.5.1
ポリシーエンゲージメント	—	—	4.11	4.11
移行計画	—	—	5.2	4.1 4.1.2 4.3.1 5.2
バリューチェーンエンゲージメント	—	—	—	5.11
排出量の除外	—	—	—	7.4 7.4.1
スコープ1と2排出量の開示	—	—	7.6 7.7	—
排出量の第三者検証	—	—	7.9.1 7.9.2 7.9.3	7.9.1 7.9.2 7.9.3
スコープ3排出量の開示	—	—	7.5 7.8	—
エネルギー関連の活動	—	—	—	7.30 7.30.7 7.30.9
排出量目標	—	—	7.53.1 7.53.2	7.53.1 7.53.2
回答の公開	—	—	質問番号無し 全環境課題に共通の基準	—

気候変動リスクと機会：金融サービスセクター以外

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
2.2.1	環境リスクを特定、評価、管理するプロセスがある			
2.2.2	<ul style="list-style-type: none"> ・ [環境課題]の列で、最低一行[気候変動]を選択している ・ 環境リスクを特定、評価、管理するプロセスの詳細を記述している 	[気候変動]を選択した行で、リスクの特定、評価、管理プロセスが下記のバリューチェーンの段階のいずれかをカバーしている <ul style="list-style-type: none"> ・ 直接操業 ・ バリューチェーン上流 ・ バリューチェーン下流 		
3.1 /3.1.1		[気候変動リスクがある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.1.1で、[気候変動]を選択した行で、すべての列を記入した行のみが採点対象 [気候変動リスクがない場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.1で、[気候変動]を選択した行で、重大な財務的／戦略的影響がない、またはリスクを評価中としている 		
3.6 /3.6.1		[気候変動機会がある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.6.1で、[気候変動]を選択した行で、すべての列を記入した行のみが採点対象 [気候変動機会がない場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.6で、[気候変動]を選択した行で、重大な財務的／戦略的影響がない、または機会を評価中としている 		
5.3.1 /5.3.2			[環境リスク／機会があり、事業戦略への影響がある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 5.3.1で、事業戦略への影響を回答 ・ 全ての列を記入した行のみが採点対象 [環境リスク／機会があり、財務計画への影響がある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 5.3.2で、財務影響への影響を回答 ・ 全ての列を記入した行のみが採点対象 	

気候変動リスクと機会：金融サービスセクター

	認識	マネジメント	リーダシップ	Aリスト
2.2.1	環境リスクを特定、評価、管理するプロセスがある			
2.2.2	<ul style="list-style-type: none"> ・[環境課題]の列で、最低一行[気候変動]を選択している ・環境リスクを特定、評価、管理するプロセスの詳細を記述している 	[気候変動]を選択した行で、リスクの特定、評価、管理プロセスがバリューチェーンの段階で[直接操業]または[バリューチェーン上流]のいずれかをカバーしている		
2.2.5	ポートフォリオ活動について環境リスクを特定、評価、管理するプロセスがある			
2.2.6	[環境課題]の列で、最低一行[気候変動]を選択している	[気候変動]を選択した行で、リスクの特定、評価、管理プロセスが1.10で[Yes]と回答したポートフォリオ活動最低一つをカバーしている		
3.1 /3.1.1		[気候変動リスクがある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.1.1で、[気候変動]を選択した行で、すべての列を記入した行のみが採点対象 [気候変動リスクがない場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.1で、[気候変動]を選択した行で、重大な財務的／戦略的影響がない、またはリスクを評価中としている 		
3.6 /3.6.1		[気候変動機会がある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.6.1で、[気候変動]を選択した行で、すべての列を記入した行のみが採点対象 [気候変動機会がない場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.6で、[気候変動]を選択した行で、重大な財務的／戦略的影響がない、または機会を評価中としている 		
5.3.1 /5.3.2			[環境リスク／機会があり、事業戦略への影響がある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 5.3.1で、事業戦略への影響を回答 ・ 全ての列を記入した行のみが採点対象 [環境リスク／機会があり、財務計画への影響がある場合] <ul style="list-style-type: none"> ・ 5.3.2で、財務影響への影響を回答 ・ 全ての列を記入した行のみが採点対象 	

取締役会の監督

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
取締役会やそれに相当する管理機関がある場合(4.1)				
4.1.2	[気候変動]を選択した行で、環境課題に関する説明責任を負う取締役会レベルのポジションを回答	[気候変動]を選択した行で、取締役会で環境課題について取り上げる頻度、環境課題が考慮されているガバナンスメカニズムを回答		
4.2			[気候変動]を選択した行で、取締役会の環境課題に対する能力と、その能力を維持するためのメカニズムを回答	
取締役会やそれに相当する管理機関がない場合(4.1)				
4.3	[気候変動]を選択した行で、環境課題に関する経営層レベルの責任を回答			

インセンティブ

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
4.5.1			[気候変動]を選択した行で、CxO以上の経営陣(マネジメントレベルの採点基準を参照)に、環境課題への対応に対して金銭的なインセンティブを提供していると回答	[気候変動]を選択した行で、インセンティブに関するパフォーマンス指標(リーダーシップレベルの採点基準を参照)を回答

顧客や被投資会社に対する要求 – 方針枠組み:金融サービスセクター

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
4.7 1.10		1.10の[活動を実施]欄で[はい]を選択したポートフォリオの最低一つにおいて、除外方針を含む方針枠組み、または顧客/被投資会社に対する気候関連の要求事項と除外方針の両方を含む方針枠組みを有している	1.10の[活動を実施]欄で[はい]を選択したポートフォリオの最低一つにおいて、顧客/被投資会社に対する気候関連の要求事項と除外方針の両方を含む方針枠組みを有している	
4.7.1			[気候変動]を選択した行で、顧客/被投資会社に対する要求事項を回答	
4.7.2		[除外方針の種別]欄で[その他]以外を選択した行を一つ以上回答	[除外方針の種別]欄で[その他]以外を選択した一つ以上の行で、気候変動関連の除外方針を回答	[除外方針の種別]欄で[その他]以外を選択し、すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つのポートフォリオにおいて気候変動関連の除外方針に関するすべての情報を回答

政策エンゲージメント

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
4.11			すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、政策エンゲージメントに関する情報を回答	<ul style="list-style-type: none">• すべての政策エンゲージメント活動が環境へのインパクトを理解するため評価されている• 政策エンゲージメント活動の評価を行っており、環境へのインパクトがありうる政策、法律、規制へ直接的または間接的な影響が見受けられる場合、パリ協定の目標と整合した活動を行っていることを示す公開されたコミットメントまたはポジションステートメントを添付

移行計画

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
5.2	/	/	1.5℃に整合した移行計画を策定している、または2年以内に策定予定であると回答	策定した移行計画が以下を満たしている <ul style="list-style-type: none"> • 1.5℃に整合 • 公開している • 進捗状況を追跡するフィードバックメカニズムがある、または2年以内にそのようなメカニズムを導入予定
4.1.2 / 4.1			/	[取締役会やそれに相当する管理機関がある場合(4.1)] <ul style="list-style-type: none"> • 取締役会による監督:移行計画策定の監督と指導、および/または移行計画実行のモニタリング [取締役会やそれに相当する管理機関がない場合(4.1)]は、本基準は対象外
4.3.1				経営層レベルの責任:移行計画の策定、および/または移行計画の実行

<補足>

- 5.2のAリストレベルでは、すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について採点
- 4.1.2のAリストレベルでは、[環境課題]の列で[気候変動]を選択している行について採点
- 4.3.1のAリストレベルでは、[環境課題]の列で[気候変動]を選択している行について採点

低炭素な研究開発 (石炭／電気事業／石油ガス／輸送機器製造／輸送サービス／セメント／鉄鋼／金属・鉱業／化学／資本財／建設／不動産セクター)

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
5.5			低炭素な研究開発について回答	
5.5.1 /5.5.2 /5.5.3 /5.5.4 /5.5.5 /5.5.6 /5.5.7 /5.5.8			すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、低炭素な研究開発について回答を要求されているすべての内容を回答	

CAPEXの内訳（石炭/石油ガスセクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
5.6			<p>[石油ガスセクター] 新規の石油または天然ガス田の探鉱に関与していない</p> <p>[石炭セクター] すべての欄を回答した行(認識レベルの採点基準参照) について、新規の炭鉱の開発や拡張に関与していない</p>	

CAPEXの内訳（電気事業セクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
5.7			低炭素エネルギー源(マネジメントレベルの採点基準参照)に対するCAPEXの総額の一部でも、現在または今後5年間に計画しているものの内訳	低炭素エネルギー源(マネジメントレベルの採点基準参照)に対する、CAPEXの総額の90%以上を占める部分について、現在または今後5年間に計画しているものの内訳

<補足>

低炭素エネルギー源とは、下記のことを指す

- サステナブルバイオマス、原子力、地熱、水力、風力、太陽光、海洋、その他再生可能エネルギー、CCS付き化石燃料発電

バリューチェーンエンゲージメント戦略（金融サービスセクター以外）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
5.11				[気候変動]を選択した行で、サプライヤーへのエンゲージメント活動を実施していると回答

バリューチェーンエンゲージメント戦略（金融サービスセクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
事業活動として銀行または保険引受を選択(1.10)				
5.11 5.11.3				<ul style="list-style-type: none"> 顧客へのエンゲージメントを実施していると回答(5.11) [エンゲージメント戦略が対象としている環境課題]として、最低一行は[気候変動]を選択(5.11.3)
事業活動として投資(アセットオーナー)を選択(1.10)				
5.11 5.11.4				<ul style="list-style-type: none"> 被投資先企業へのエンゲージメントを実施していると回答(5.11) [エンゲージメント戦略が対象としている環境課題]として、最低一行は[気候変動]を選択(5.11.4)
事業活動として投資(アセットマネージャー)を選択(1.10)				
5.11 5.11.3 5.11.3				<ul style="list-style-type: none"> 顧客、および被投資先企業へのエンゲージメントを実施していると回答(5.11) [エンゲージメント戦略が対象としている環境課題]として、最低一行は[気候変動]を選択(5.11.3および5.11.4)

排出源の除外

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.4 /7.4.1				<p>報告範囲から除外されている排出源がない(7.4)</p> <p>または</p> <p>[スコープ1の排出源が除外されている場合(7.4.1)] 除外理由が、この排出源からの排出量は重要ではない、または直近の買収・合併に基づく</p> <p>[スコープ2の排出源が除外されている場合(7.4.1)] 除外理由が、この排出源からの排出量は重要ではない、または直近の買収・合併に基づく</p>

スコープ1, 2排出量の開示

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.6			報告年のスコープ1排出量を回答	
7.7			報告年のスコープ2排出量を回答	

排出量の第三者検証

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.9.1	/	/	スコープ1排出量95%以上の第三者検証を実施	スコープ1排出量100%の第三者検証を実施
7.9.2			スコープ2排出量95%以上の第三者検証を実施	スコープ2排出量100%の第三者検証を実施
7.9.3			スコープ3排出量の最低一つのカテゴリーの第三者検証を実施	スコープ3排出量の最低一つのカテゴリーの70%の第三者検証を実施

<補足>

リーダーシップレベルとAリストについて、スコープ1, 2, 3いずれも、検証／保証書類はマネジメントレベルのスコアリング基準で示されているベストプラクティスに沿っている必要がある

スコープ3排出量の開示（金融サービスセクター以外）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.5 7.8	/	/	7.8で[関連性あり、算定済]または[関連性なし、算定済]を選択したすべてのスコープ3カテゴリについて、7.5で基準年排出量を報告	/
7.8			スコープ3の少なくとも1つのカテゴリからの排出量計算を提供していること。(セクターによって回答必須のカテゴリが異なる。マネジメントレベルの採点基準を参照)	

スコープ3排出量の開示（金融サービスセクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
12.1.1 /12.1.3	/	/	12.1.1ですべての欄を回答した行(認識レベルの採点基準を参照)について、気候変動に関するポートフォリオへのインパクトについてどのように測定しているか要求されているすべての項目を回答	/
			または 12.1.3で[気候変動]を選択した行(認識レベルの採点基準を参照)について、ポートフォリオの環境インパクトを追跡するために使用したその他の指標として要求されているすべての項目を回答	

エネルギー関連活動

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
燃料(原材料を除く)を消費している場合(7.30)				
7.30.7				すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、燃料消費について回答を要求されているすべての内容を回答
電力・熱・蒸気・冷熱を生成している場合(7.30)				
7.30.9				すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、電力・熱・蒸気・冷熱の生成について回答を要求されているすべての内容を回答

原料消費量 (化学セクター)

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
燃料を原料として消費している場合(7.31)				
7.31.1			すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、化学品の生産活動において消費した原料について回答を要求されているすべての内容を回答	

原料消費量 (鉄鋼セクター)

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
燃料を原料として消費している場合(7.32)				
7.32.1			すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、鉄鋼製品の生産活動において消費した原料について回答を要求されているすべての内容を回答	

資本財の効率性指標（資本財セクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
製品やサービスの効率性を測定している場合(7.34)				
7.34.1			すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、製品やサービスの効率性を測定するための指標について回答を要求されているすべての内容を回答	

エネルギー関連活動（電気事業セクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.46			低炭素エネルギー源による発電が発電総量の25%を超える	低炭素エネルギー源による発電が発電総量の55%を超える

排出削減目標（短期目標）（電気事業／石油ガスセクター以外）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.53.1 /7.53.2			SBTイニシアチブによって認定された、または下記を満たす短期の削減目標を回答 <ul style="list-style-type: none"> • 全社的な目標 • スコープ1, 2の95%をカバー • 目標年が、目標設定年から5-10年以内 	全社的なスコープ1, 2の削減目標について、SBTイニシアチブの認定を受けている、または1.5℃シナリオに完全に整合している(基準年から目標年の年間削減率が4.2%以上)

排出削減目標（短期目標）（電気事業セクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.53.1 /7.53.2			SBTイニシアチブによって認定された、または下記を満たす短期の削減目標を回答 <ul style="list-style-type: none"> • 全社的な目標 • スコープ1の95%をカバー • 目標年が、目標設定年から5-10年以内 	全社的なスコープ1の削減目標について、SBTイニシアチブの認定を受けている、または1.5℃シナリオに完全に整合している(基準年から目標年の年間削減率が4.2%以上)

排出削減目標（短期目標）（石油ガスセクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.53.1 /7.53.2			SBTイニシアチブによって認定された、または下記を満たす短期の削減目標を回答 <ul style="list-style-type: none"> • 全社的な目標 • スコープ1,2の95%をカバー • 目標年が、目標設定年から5-10年以内 	スコープ1, 2, 3の短期の削減目標について、SBTイニシアチブのベストプラクティス、または1.5℃シナリオに整合している(リーダーシップレベルの採点基準を参照)

ポートフォリオ目標(金融サービスセクター)

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.53.4			すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、ポートフォリオ目標について回答を要求されているすべての内容を回答	

ライフサイクルアセスメント (建設/不動産セクター)

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.72			新規の建設や大規模改修プロジェクトに関する、ライフサイクル排出量の評価を回答	
7.72.1			すべての欄を回答した行(認識レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、どのように新規の建設や大規模改修プロジェクトに関するライフサイクル排出量の評価を行っているかについて回答を要求されているすべての内容を回答	

ネットゼロカーボン建築（不動産セクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.76			ネットゼロカーボン建築物を管理している	
7.76.1			すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、ネットゼロカーボン建築物の管理について回答を要求されているすべての内容を回答	

ネットゼロカーボン建築（建設／不動産セクター）

	認識	マネジメント	リーダーシップ	Aリスト
7.77			過去3年の間に、ネットゼロカーボンプロジェクトの建設や大規模改修を完了した	
7.77.1			すべての欄を回答した行(情報開示レベルの採点基準参照)について、最低一つ以上の行で、過去3年の間に完了したネットゼロカーボンプロジェクトの建設や大規模改修について回答を要求されているすべての内容を回答	

フォレスト必須要件

フォレスト 必須要件(一般セクター)



	リーダーシップレベル	Aリスト
コモディティの開示	1.22	—
リスクの特定、評価、管理	—	1.22 2.2.1 2.2.2
取締役会における監督	—	4.1 4.1.2 4.3
環境方針	—	4.6 4.6.1
バリューチェーンエンゲージメント	—	5.11 5.11.6/5.11.7
開示からの除外	—	8.1.1
森林リスクコモディティの生産地	—	8.2 8.3 8.5
目標	—	8.7 8.7.1
トレーサビリティ	—	8.8 8.8.1
森林減少と生態系の転換なしの状態	—	8.9
森林減少と生態系の転換なしのフットプリントのモニタリング	—	8.10 8.10.1
外部のイニシアチブとのエンゲージメント	—	8.15/8/16

ポートフォリオ活動の報告（金融サービスセクター）

	リーダーシップ	Aリスト
1.10		下記のうち、一つ以上のポートフォリオ活動を回答している <ul style="list-style-type: none"> • 銀行業(銀行) • 投資(アセットマネージャー) • 投資(アセットオーナー) • 保険引き受け(保険会社)

コモディティの開示（金融サービスセクター以外）

	リーダーシップ	Aリスト
1.22	<ul style="list-style-type: none"> • 生産または調達している、スコアリング対象のコモディティをすべて回答している または • 生産または調達している、スコアリング対象のコモディティをすべて回答していない場合、許容できる理由を記載している 	

リスクの特定、評価、管理（金融サービスセクター以外）

	リーダーシップ	Aリスト
2.2.1		環境リスクを特定、評価、管理するプロセスがある
1.22 2.2.2		<ul style="list-style-type: none"> • マネジメントレベルの採点基準に沿って、森林リスクを特定、評価、管理するプロセスの詳細を回答している(プロセスの対象範囲も含む) • 1.22で調達コモディティを回答している場合、プロセスは、直接操業とバリューチェーン上流をカバーしている。コモディティを調達しておらず、生産のみしている場合、プロセスは、最低限直接操業をカバーしている。 • [環境課題]の列で、[フォレスト]を選択している行のみ採点

取締役会の監督(金融サービスセクター以外)

	リーダーシップ	Aリスト
取締役会やそれに相当する管理機関がある場合(4.1)		
4.1.2		[フォレスト]を選択した行で、環境課題に関する説明責任を負う取締役会レベルのポジションを回答
4.2		[フォレスト]を選択した行で、取締役会の森林課題に対する能力を回答
取締役会やそれに相当する管理機関がない場合(4.1)		
4.3 4.3.1		[フォレスト]を選択した行で、環境課題に関する説明責任を負う経営層レベルのポジションまたは委員会を回答
4.4		[フォレスト]を選択した行で、経営層の森林課題に対する能力を回答

環境方針(金融サービスセクター以外)

	リーダーシップ	Aリスト
4.6 4.6.1		<p>[フォレスト]を選択した行で、下記のうち最低一つを含む森林関連方針を策定し、公表している</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自然生態系の転換なしのコミットメント • 森林減少なしのコミットメント • 森林減少ゼロ、泥炭地プランテーションゼロ、搾取ゼロ (NDPE) に対するコミットメント

CAPEXの内訳（石炭セクター）

	リーダーシップ	Aリスト
5.6		新規の炭鉱の開発や拡張に関与していない

CAPEXの内訳（石油・ガスセクター）

	リーダーシップ	Aリスト
5.6		新規の油田・ガス田の開発や拡張に関与していない

バリューチェーンエンゲージメント戦略（金融サービスセクター以外）

	リーダーシップ	Aリスト
5.11		[フォレスト]を選択した行で、サプライヤーへのエンゲージメント活動を実施していると回答
5.11.6/ 5.11.7		[フォレスト]を選択した行で、調達プロセスにおいて、最低一つサプライヤーが満たすべき森林関連の要件を回答している または、 [フォレスト]を選択した行で、最低一つの森林関連のサプライヤーエンゲージメント活動を回答している

排出削減目標（短期目標）（石炭セクター）

	リーダーシップ	Aリスト
7.53.1 /7.53.2		全社的なスコープ1,2の削減目標について、SBTイニシアチブの認定を受けている、または1.5℃シナリオに完全に整合している(基準年から目標年の年間削減率が4.2%以上)

排出削減目標（短期目標）（石油ガスセクター）

	リーダーシップ	Aリスト
7.53.1 /7.53.2		スコープ1, 2, 3の短期の削減目標について、SBTイニシアチブのベストプラクティス、または1.5℃シナリオに整合している(リーダーシップレベルの採点基準を参照)

開示からの除外（金融サービスセクター以外）

	リーダーシップ	Aリスト
8.1.1		<ul style="list-style-type: none">開示から重大な除外がない除外がある場合、下記を説明している<ul style="list-style-type: none">除外の理由除外されたコモディティの量直近の買収・合併については、下記を満たしている限り、重大な除外とはみなされない<ul style="list-style-type: none">当該買収・合併が報告年内に発生している次の報告年に開示することを明言している

森林リスクコモディティの生産地（金融サービスセクター以外）

	リーダーシップ	Aリスト
8.2		開示している、スコアリング対象のすべてのコモディティについて調達／生産量を回答している
8.3 8.5		<p>[コモディティを生産している場合] 生産したコモディティのすべての生産国・地域を回答している。生産国・地域が不明なものは認められません。調達量の合計が、8.2で回答したものと一致している（±5%の誤差範囲内）</p> <p>[コモディティを調達している場合] 調達したコモディティのすべての生産国・地域を回答している。生産国・地域が不明なものは認められません。調達量の合計が、8.2で回答したものと一致している（±5%の誤差範囲内）</p>

目標（金融サービスセクター以外）

	リーダーシップ	Aリスト
8.7 8.7.1		開示している各コモディティに対して、森林減少なし、および／または生態系の転換なしの目標を設定しており、その期限が2020年以前であり、目標年が2025年以前である

トレーサビリティ（金融サービスセクター以外）

	リーダーシップ	Aリスト
8.8 8.8.1		開示した各コモディティについてトレーサビリティ・システムを有し、調達量の少なくとも70%が生産単位および／または調達地域まで追跡可能である。

森林減少と生態系の転換なしの状態(金融サービスセクター以外)

	リーダーシップ	Aリスト
8.9		<ul style="list-style-type: none">開示した各コモディティについて、森林減少なし、および生態系の転換なし(DCF)、または森林減少なし(DF)の状況について評価している。報告年における各コモディティのDCF/DFである量の割合を回答している。

森林減少と生態系の転換のフットプリントのモニタリング(金融サービスセクター以外)

	リーダーシップ	Aリスト
8.10 8.10.1		<ul style="list-style-type: none">開示した各コモディティについて、森林減少と転換のフットプリントのモニタリング、または評価を行っている。コモディティの生産をしている場合、所有/管理/支配している土地でのフットプリントをモニタリングしている。コモディティの調達をしている場合、フットプリントについてバリューチェーンのモニタリングや、調達地域に基づく評価をしている。

外部のイニシアチブとのエンゲージメント(金融サービスセクター以外)

	リーダーシップ	Aリスト
8.15/ 8/16		方針やコミットメントの実行のために、ランドスケープ/管轄アプローチを実施、または外部の活動に参加している

ウォーター必須要件

フォレスト 必須要件(一般セクター)



	Aリスト
リスクの特定、評価、管理	2.2.1 2.2.2
取締役会における監督	4.1 4.1.2 4.3
環境方針	4.6 4.6.1
バリューチェーンエンゲージメント	5.11 5.11.6/5.11.7
開示からの除外	9.1 9.1.1
全社的な水会計	9.2
水ストレス地域からの取水	9.2.4
目標	9.15 9.15.1

ポートフォリオ活動の報告 (金融サービスセクター)

	Aリスト
1.10	下記のうち、一つ以上のポートフォリオ活動を回答している • 銀行業(銀行) • 投資(アセットマネージャー) • 投資(アセットオーナー) • 保険引き受け(保険会社)

鉍滓ダム(石炭セクター、金属・鉍業セクター)

	Aリスト
2.6.1	鉍滓ダムの破損がもたらす影響を評価・分類し、ダムを危険なダムとして分類するために使用される最低レベルの基準と、これらの分類が管理手順にどのように役立つかについて、リーダーシップレベルの採点基準に沿って回答している

リスクの特定、評価、管理 (金融サービスセクター以外)

	Aリスト
2.2.1	環境リスクを特定、評価、管理するプロセスがある
2.2.2	• マネジメントレベルの採点基準に沿って、水リスクを特定、評価、管理するプロセスの詳細を回答している(プロセスの対象範囲も含む)プロセスは、直接操業とバリューチェーン上流をカバーしている。 • [環境課題]の列で、[ウォーター]を選択している行のみ採点

取締役会の監督(金融サービスセクター以外)

Aリスト

取締役会やそれに相当する管理機関がある場合(4.1)

4.1.2 [ウォーター]を選択した行で、環境課題に関する説明責任を負う取締役会レベルのポジションを回答

4.2 [ウォーター]を選択した行で、取締役会の水課題に対する能力を回答

取締役会やそれに相当する管理機関がない場合(4.1)

4.3 [ウォーター]を選択した行で、環境課題に関する説明責任を負う経営層レベルのポジションまたは委員会を回答
4.3.1

4.4 [ウォーター]を選択した行で、経営層の水課題に対する能力を回答

環境方針(金融サービスセクター以外)

Aリスト

4.6 [ウォーター]を選択した行で、下記のうち最低一つを含む水関連方針を策定し、公表している
4.6.1

- 有害物質の削減または段階的な使用停止に対するコミットメント
- 水質汚染の管理/削減/根絶に対するコミットメント
- 水消費量削減に対するコミットメント
- 取水量削減に対するコミットメント
- 地元コミュニティにおける安全に管理された水衛生(WASH)に対するコミットメント
- 淡水生態系を保全するためのコミットメント
- ウォータースチュワードシップおよび/または協調的アクションに対するコミットメント
- 環境課題に関するステークホルダーエンゲージメントとキャパシティビルディング
- 環境課題間の相関とトレードオフの認識
- 規制遵守を超えた環境アクションの実行

CAPEXの内訳（石炭セクター）

	Aリスト
5.6	新規の炭鉱の開発や拡張に関与していない

CAPEXの内訳（石油・ガスセクター）

	Aリスト
5.6	新規の油田・ガス田の開発や拡張に関与していない

バリューチェーンエンゲージメント戦略（金融サービスセクター以外）

	Aリスト
5.11	[ウォーター]を選択した行で、サプライヤーへのエンゲージメント活動を実施していると回答
5.11.6/ 5.11.7	[ウォーター]を選択した行で、調達プロセスにおいて、最低一つサプライヤーが満たすべき水関連の要件を回答している または、 [ウォーター]を選択した行で、最低一つの水関連のサプライヤーエンゲージメント活動を回答している

排出削減目標（短期目標）（石炭セクター）

	Aリスト
7.53.1 /7.53.2	全社的なスコープ1,2の削減目標について、SBTイニシアチブの認定を受けている、または1.5°Cシナリオに完全に整合している（基準年から目標年の年間削減率が4.2%以上）

排出削減目標（短期目標）（石油ガスセクター）

	Aリスト
7.53.1 /7.53.2	スコープ1, 2, 3の短期の削減目標について、SBTイニシアチブのベストプラクティス、または1.5°Cシナリオに整合している（リーダーシップレベルの採点基準を参照）

開示からの除外（金融サービスセクター以外）

	Aリスト
9.1 9.1.1	<ul style="list-style-type: none">開示から重大な除外がない除外がある場合、下記を説明している<ul style="list-style-type: none">除外の理由除外された水量の割合直近の買収・合併については、下記を満たしている限り、重大な除外とはみなされない<ul style="list-style-type: none">当該買収・合併が報告年内に発生している次の報告年に開示することを明言している

全社的な水会計（電気事業、金融サービスセクター以外）

Aリスト

- 9.2
- 事業所／施設／操業の75%以上を対象に、以下の水に関する測定とモニタリングを定期的実施している。
 - 取水量 - 総量
 - 排水量 - 総量
 - 排水の質 - 標準排水パラメータごと
 - 全従業員へのWASHサービスの提供
 - 排水の100%を第三者へ排出している場合(質問9.2.9で回答)、「排水の質-標準排水パラメータごと」を、定期的に測定、モニタリングすべき水の側面とみなしてはいけない。

全社的な水会計（電気事業、金融サービスセクター以外）

Aリスト

- 9.2
- 事業所／施設／操業の75%以上を対象に、以下の水に関する測定とモニタリングを定期的実施している。
 - 取水量 - 総量
 - 排水量 - 総量
 - 排水の質 - 標準排水パラメータごと
 - 全従業員へのWASHサービスの提供
 - 排水の100%を第三者へ排出している場合(質問9.2.9で回答)、「排水の質-標準排水パラメータごと」を、定期的に測定、モニタリングすべき水の側面とみなしてはいけない。
 - 70%を超える発電が、風力・太陽光・水力によるものの場合、「排水の質-標準排水パラメータごと」は関連性がないとみなしてよい

水ストレス地域からの取水（金融サービスセクター以外）

	Aリスト
9.2.4	<ul style="list-style-type: none">水ストレス地域から取水していない <p>または、</p> <ul style="list-style-type: none">水ストレス地域からの取水量が前年と比較して同じ、または減少している直近の買収・合併により、水ストレス地域からの取水量が増加している場合は、Aリストの資格がある

目標（金融サービスセクター以外）

	Aリスト
9.15 9.15.1	<ul style="list-style-type: none">下記のうち、最低2つの目標を設定している<ul style="list-style-type: none">- 取水量- 水汚染- 排水の質 -標準排水パラメータごと- 全従業員へのWASHサービスの提供排水の100%を第三者へ排出している場合(質問9.2.9で回答)、「排水の質-標準排水パラメータごと」を、定期的に測定、モニタリングすべき水の側面とみなしてはいけない。70%を超える発電が、風力・太陽光・水力によるものの場合、「排水の質-標準排水パラメータごと」は関連性がないとみなしてよい